

本郷特別号だより

平成30年 6月1日

文京区立本郷小学校

校長 細田 真司



本郷小学校では、開校20周年を記念し、教育目標を支える精神として、校訓を以下のように定めましたので、その意味や経緯を含め御報告いたします。これまでの御協力に感謝申し上げます。

挑 戦

人類が誕生し、知を獲得し文明が栄え、進化した社会が形成・継承していく今日まで、私たち人間は挑戦する気持ちを忘れずに生きてきた。これから先、どの時代を迎えても挑戦なくして繁栄はない。学校生活においても、様々なことに挑戦する機会があり、子供たちは成長することができる。自分のよさや可能性を信じ挑戦し続け、知徳体のバランスのとれた人へと成長することを願う。

共 感

平和で民主的な国家及び国際社会の形成者として生活するには、人間は1人では生きてはいけないこと、絆があることを忘れてはならない。相手の立場や気持ちを素直に共感した上で、どのような行動や言動、態度を示していくのかを熟慮できる人でありたい。あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、助け合い、協働することで、困難な状況においても解決策を導けることを願う。

飛 躍

かけがえのない命を大切にし、人生を幸せにすることは、誰しもの願いである。今後の未知の世界や将来には、幸せだけではなく、たとえ失敗や挫折が待っていても、夢や希望をもち続け、向上

心高く、真摯に歩み続けることが大切である。生まれてきたことや支えてくれた人たちに感謝し、本郷小学校で学んだ日々を誇りに思い、志高く人生を創造力豊かに羽ばたいていくことを願う。

【校訓決定の経緯】

平成29年4月19日 学校運営協議会にて校訓作成の方向性を確認する。以後、適宜協議する。

同 5月13日 創立20周年記念準備委員会にて校訓の作成を含め、
周年行事に向けて実行委員会を立ち上げ、検討することとなる。

同 7月 3日 第1回実行委員会にて校訓の検討に入る。以後、毎回協議する。

同 10月26日～ 11月17日 保護者への校訓案を公募する。

平成30年4月18日 第6回実行委員会にて案が決まる。

同 5月 2日 学校運営協議会にて承認される。